

正誤表

平成 29 年 10 月 15 日実施

基本情報技術者試験 午後 問題

ページ	問題 番号	行	誤	正	訂正の内容
22	5	上から 5 行目	<u>入金は、買上げ前に行うことが</u> <u>できる。</u>	<u>得意先は、入金を、買上げ前に</u> <u>も、買上げ後にも行うことがで</u> <u>きる。</u>	下線部分を訂正する。

選択した問題は、選択欄の(選)をマークしてください。マークがない場合は、採点されません。

問5 買上げ・入金管理システムを用いた月次集計処理に関する次の記述を読んで、設問1, 2に答えよ。

E社は、10年以上の取引実績がある得意先とは、双方が合意した上で、得意先の買上げに対する支払を、1回の入金で行うことも、複数回の入金で行うことも許容した取引を行っている。入金は、買上げ前に行うことができる。E社の担当者は、得意先の買上げ及び入金が発生するたびに、買上げ・入金管理システムに記録している。毎月の最終営業日の取引終了後に、買上げ・入金管理システムを用いて月次集計処理を行っている。月次集計処理の概要は次のとおりである。

〔月次集計処理の概要〕

月次集計処理は月間買上げ額確定処理と消込み処理から成り、月間買上げ額確定処理の終了後に消込み処理を行う。

月間買上げ額確定処理は、得意先ごとに当月1か月分の買上げ金額を合計して、当月の買上げの合計額（以下、月間買上げ額という）を確定させる処理である。

消込み処理は、充当が完了していない月間買上げ額に対して、得意先からの入金を充当していく処理である。

E社の得意先との取引では、過去の月間買上げ額に対する充当が完了していない場合や、逆に得意先から入金された金額が、全ては月間買上げ額に充当されずに残っている場合がある。したがって、消込み処理では、充当が完了していない月間買上げ額に対して、買上げ年月の古い順に、まだ入金額の全てを充当しきれていない入金を、入金日が古い順に充当していく。

[買上げ・入金管理システムのデータベース]

買上げ・入金管理システムでは、関係データベースの表で必要なデータを管理している。関係データベースの E-R 図を図 1 に、各表の説明を表 1 に、主な表の属性の説明を表 2 に示す。

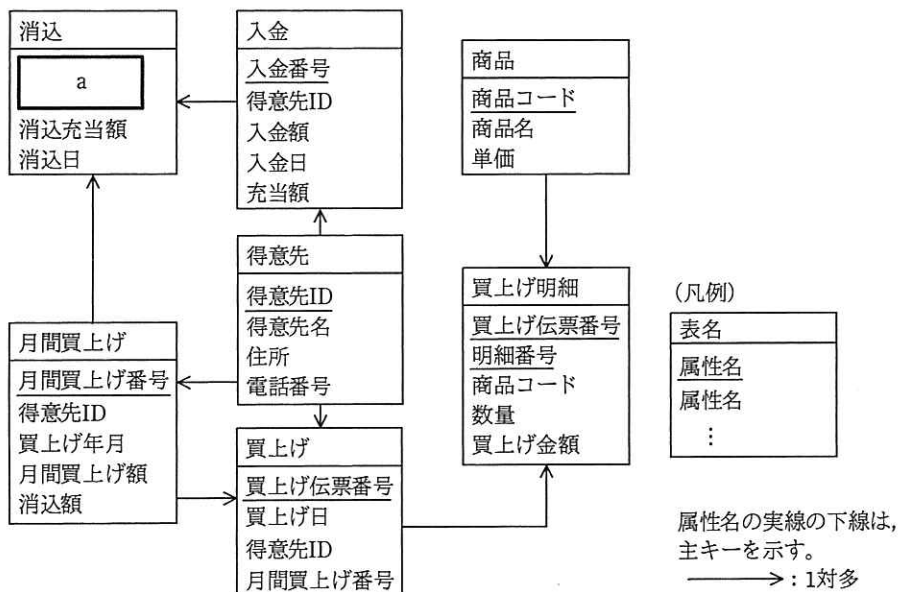


図 1 関係データベースの E-R 図

表 1 各表の説明

表名	管理する情報
得意先	得意先の情報
商品	E社が取り扱う商品の情報
買上げ	1伝票単位の買上げ情報
買上げ明細	1伝票を構成する商品単位の買上げ情報
月間買上げ	得意先の月間買上げ額と、月間買上げ額に対して充当された金額(消込額)に関する情報
入金	得意先からの入金額と、その入金を月間買上げ額に充当した金額(充当額)に関する情報
消込	ある入金からある月間買上げに対して、充当した金額(消込充当額)の情報

表 2 主な表の属性の説明

表名	属性名	説明
月間買上げ	月間買上げ額	ある得意先の、ある年月1か月分の買上げ金額
	消込額	月間買上げ額のうち、既に充当された金額
入金	入金額	ある得意先から入金された金額
	充当額	入金額のうち、月間買上げに既に充当した金額
消込	消込充当額	ある入金からある月間買上げに対して、消込み処理で充当した金額

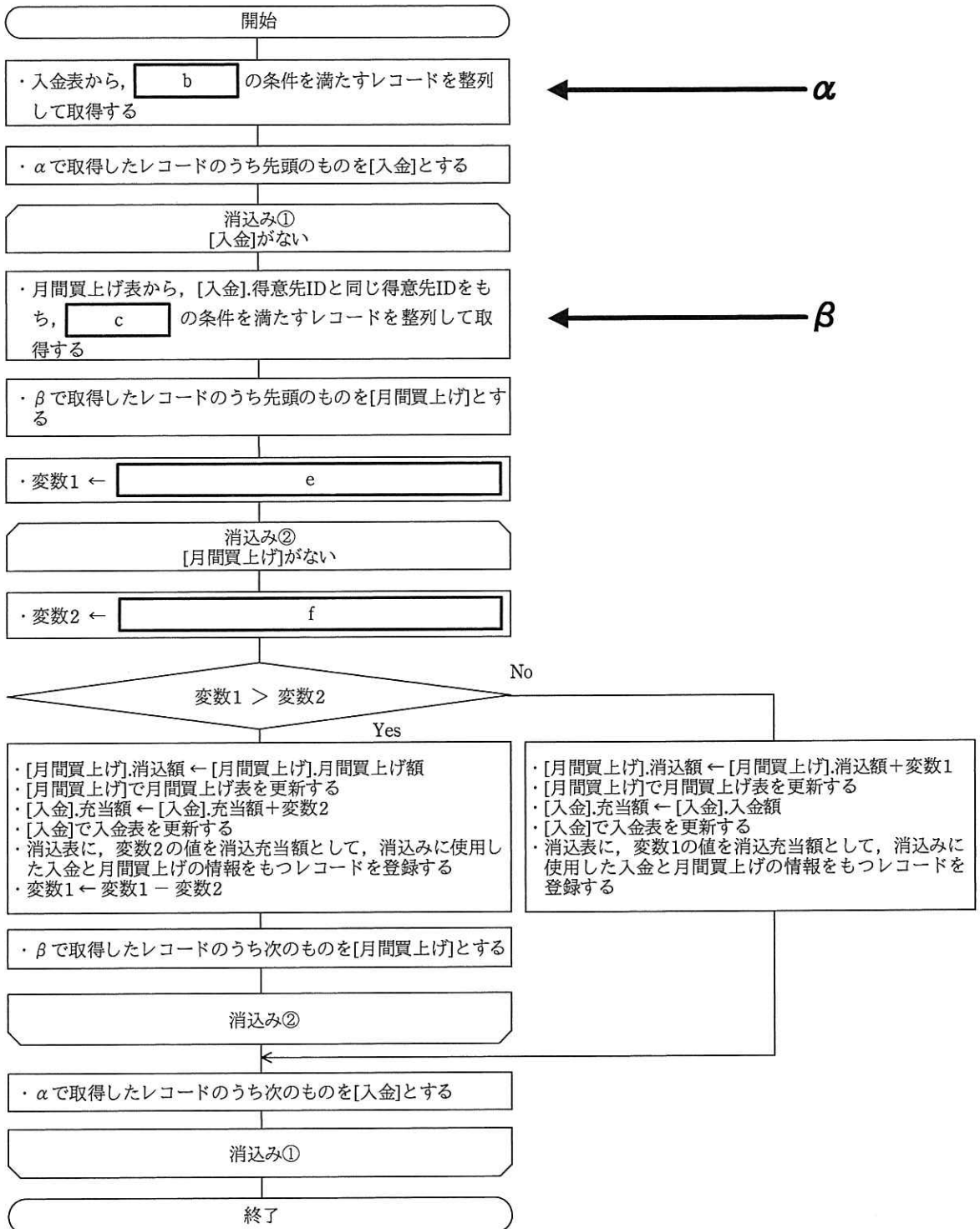
設問 1 図 1 中の に入れる属性の組みとして適切な答えを、解答群の中から選べ。

a に関する解答群

- | | | |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| ア <u>消込番号</u> | イ <u>消込番号</u> | ウ <u>得意先 ID</u> |
| <u>月間買上げ番号</u> | <u>入金番号</u> | <u>消込番号</u> |
| エ <u>得意先 ID</u> | オ <u>得意先 ID</u> | カ <u>入金番号</u> |
| <u>月間買上げ番号</u> | <u>入金番号</u> | <u>月間買上げ番号</u> |

設問 2 図 2 は、消込み処理の流れ図である。次の記述及び図 2 中の に入れる適切な答えを、解答群の中から選べ。

図 2 中の α の部分では、入金表から b の条件を満たすレコードを、得意先 ID の昇順、入金日の昇順に整列して取得する。消込み①の繰返し処理では、取得したレコードを順に処理する。 β の部分では、消込み①の繰返しで処理中のレコードの得意先 ID と同じ得意先 ID をもつ月間買上げ表のレコードのうち、 c の条件を満たすレコードを、 d に整列して取得する。消込み②の繰返し処理では、取得したレコードを順に処理する。



注記 “[X]” という記述で X 表の処理中のレコードを表し，“[X].Y” という記述で X 表の処理中のレコードの属性 Y を表す。

図 2 消込み処理の流れ図

bに関する解答群

- ア 入金額 = 充当額
- イ 入金額 > 充当額
- ウ 入金額 < 充当額
- エ 充当額 = 0

cに関する解答群

- ア 月間買上げ額 > 0
- イ 月間買上げ額 > 消込額
- ウ 消込額 = 0
- エ 消込額 > 0
- オ 消込額 = 月間買上げ額
- カ 消込額 > 月間買上げ額

dに関する解答群

- ア 買上げ年月の降順
- イ 買上げ年月の昇順
- ウ 消込額の降順
- エ 月間買上げ額の昇順
- オ 得意先 ID の昇順

e, fに関する解答群

- ア [月間買上げ].月間買上げ額 + [月間買上げ].消込額
- イ [月間買上げ].月間買上げ額 - [月間買上げ].消込額
- ウ [月間買上げ].消込額 - [月間買上げ].月間買上げ額
- エ [入金].入金額 + [入金].充当額
- オ [入金].入金額 - [入金].充当額
- カ [入金].充当額 - [入金].入金額